

信州大学医学部附属病院 消化器・移植・小児外科で実施される
多機関共同研究についてお知らせいたします。

〇〇〇〇年〇月〇日

「本邦における体外肝切除の実態アンケート調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	本邦における体外肝切除の実態アンケート調査
所属(診療科等)	消化器・移植・小児外科
研究責任者(職名)	副島雄二(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～ <u>2030年2月14日</u>
研究の意義、目的	本研究の成果により、体外肝切除の安全性・有効性が明らかになることで、巨大肝腫瘍などで体外肝切除を必要とする患者さんの臨床に大きく貢献することができる。
対象となる方	1988年から2024年5月までの期間に体外肝切除を受けた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	電子的配信等により提供を受けます
研究方法	<p>① 一次調査として、本邦における肝移植施設を対象に、1988年から2024年5月までの期間の体外肝切除症例の有無のアンケートを行います。</p> <p>② 二次調査として、対象期間に体外肝切除症例を有していた施設により体外肝切除を受けた患者さんの情報を収集し、信州大学でデータを解析します。</p>
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	<p>金沢大学肝胆膵・移植外科(責任氏:八木真太郎)</p> <p>旭川医科大学外科学講座肝胆膵・移植外科学分野(責任氏:横尾英樹)</p> <p>九州大学小児外科学分野(責任氏:松浦俊治)</p> <p>九州大学消化器・総合外科(責任氏:吉住朋晴)</p> <p>長崎大学移植・消化器外科学(責任氏:江口 晋)</p> <p>広島大学消化器・移植外科学(責任氏:大段秀樹)</p> <p>横浜市立大学消化器・腫瘍外科(責任氏:澤田 雄)</p> <p>柏厚生総合病院肝胆膵移植外科(責任氏:名取健)</p> <p>福山市民病院外科(責任氏:貞森 裕)</p> <p>東京医科大学八王子医療センター消化器外科・移植外科(責任氏:河地茂行)</p> <p>京都大学肝胆膵・移植外科(責任氏:波多野悦朗)</p> <p>秋田大学消化器外科学講座(責任氏:有田淳一)</p>

研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 消化器外科・移植外科 研究責任者: 副島雄二
問い合わせ先	氏名: 野竹剛(消化器外科・助教) 電話: 0263-37-2654

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。